

平成22年度

# 事業報告書

財団法人

一宮地場産業ファッションデザインセンター

# 平成22年度 事業報告

(財)一宮地場産業ファッションデザインセンター

## 理事会

- 平成22年5月21日 ・平成21年度事業報告及び収支決算について  
・FDC役員を選任について  
・FDC理事長、副理事長、専務理事の選任について  
・平成22年度補正予算について
- 平成22年11月25日 ・FDC役員改選について  
・法人改革における移行法人について
- 平成23年2月24日 ・平成22年度補正予算について  
・平成23年度事業計画・収支予算について

## 委員会

### 事業企画・評価委員会

- 平成23年2月8日 ・平成22年度事業評価について  
・平成23年度事業計画について

### 事業運営委員会

- 平成23年2月18日 ・平成23年度事業計画及び収支予算について

## PRODUCT (売れるものづくり)

### 1. モノづくりプロジェクト

FDCとテキスタイルメーカー等が、新商品開発や販路開拓を目的としたトレンド情報を共有し、参加企業がそれぞれ独自の発想や強みを活かして、アパレルや小売店へ提案できる商品を開発し、市場に発信することを目的とするプロジェクトを推進した。

プロジェクト参加企業 21社

#### (1)トレンド情報の活用

フランスのトレンド発信企業であるネリーロディ社とタイアップし、最新のファッショントレンド情報をテーマ毎に分類し、具体的な素材スワッチパネルにして提供した。さらに実践セミナーを行い、尾州オリジナル素材の開発を推進した。

#### (2)マーケット情報の活用

アパレルマーケティング企業と提携して、セミナー等で最新のマーケット情報をテキスタイル企業に提供し、顧客基点の売れるモノづくりを推進した。

### 2. ジャパン・ヤーン・フェア(JY)の開催

「糸」の展示会を開催することにより、川上企業と川中企業の出会いの場を創出し、素材からの差別化商品の新開発を支援した。

会期：平成23年2月2日(水)～4日(金)

出展者：原糸メーカー及び糸の取扱業者等45社

来場者：2,785名

### 3. 新資源・新素材の試作・開発・商品化への支援

#### (1) 尾張繊維技術センターとの試作開発

愛知県産業技術研究所尾張繊維技術センターの協力により、複合技術、加工技術を工夫した新製品の試作開発を推進した。

- ・墨染め小紋ストール
- ・天然染料を用いたファッション織物
- ・無撚糸積層織物
- ・アンチエイジング加工織物
- ・エコストレッチ織物

#### (2) 福祉衣料の開発

尾張繊維技術センター、一宮養護学校、地元企業と連携して肢体不自由児のための衣料を開発した。

#### (3) 江南インテリア織物産地新展開プロジェクト委員会への参画

インテリア織物の製品開発および用途開発し、需要拡大と販路開拓を図るため CO - NAN FACTORY プロジェクト委員会に参画し、新商品開発や新分野進出のための研究開発を支援した。

## PERSON

### 人材育成（カレッジ技の尾州支援事業：特別会計）

#### 1. 人材育成事業

##### (1) 繊維産業中核人材育成セミナー『尾州インパナ塾』

「実践技術科コース<1年目>及び自立マスター科コース<2年目>」

多様化するニーズに対応すべく、素材の複合化技術や産地に受け継がれる高度な製造技術などにより、差別化・高付加価値製品を企画し、効率的に製造できる能力を有する繊維産業の中核人材の育成を行った。

期 間 平成22年4月18日(土)～12月11日(金)

受講者数	実践技術科コース	12名
	自立マスター科コース	15名

##### (2) ビジネススキルアップセミナー

産地繊維企業の中堅営業担当者を中心に、営業能力のスキルアップを図るセミナーを開催した。

(『尾州インパナ塾』と同時開催)

期 間 平成22年6月12日(土)～8月21日(土) 6回

受講者数 13名

#### 2. 各種セミナー

##### (1) ファッショントレンドセミナー

モノづくりにおける企画開発に活用するため、フランスのトレンド発信企業であるネリーロディ社の、ファッショントレンド情報を提供するセミナー

ネリーロディ・ファッショントレンドセミナー

期 日 平成22年5月12日(水)

テーマ 「2011/12秋冬 ファッショントレンドセミナー」

講師 ネリーロディ女史(ネリーロディ社CEO)

受講者 47名

期日 平成22年11月15日(月)

テーマ 「2012春夏 ファッショントレンドセミナー」

講師 カトリーヌ・バスキン女史(ネリーロディ社チーフディレクター)

受講者 32名

## (2) マーケットセミナー

顧客基点で分析するアパレルマーケティング企業の、マーケット情報を提供するセミナー

期日 平成22年5月14日(金)

テーマ 「A/Wコレクションのテーマから見える傾向および春夏店頭情報」

～多角的視点で分析するファッショントレンド～

講師 (株)ブレール 代表取締役 栗山 志明 氏

受講者 38名

## (3) 尾州産地セミナー

期日 平成22年11月17日

テーマ 「アパレルのモノづくりを通してみる中国市場拡大戦略」

講師 ビジネスコーディネータ 松本 章 氏

受講者 102名

## (4) 技術セミナー

テキスタイル技術、染色加工、アパレル技術、インテリア技術などを解説するセミナーを開催した。

先端ファイバー技術講演会

期日 平成22年6月22日(火)

テーマ 「センサタイルカーペット」

講師 愛知県産業技術研究所尾張繊維技術センター 主任研究員 堀場 隆広 氏

テーマ 「ウェアラブルコンピュータとe-テキスタイル」

講師 東京大学先端科学技術研究センター 客員研究員 上岡 玲子 氏

受講者 38名

繊維講習会と機器展示会

期日 平成22年7月15日(木)

テーマ 「繊維製品における特定芳香族アミン等の規制について」

講師 (財)日本化学繊維検査協会 技術部次長 工藤 公治 氏

テーマ 「コンピューターカラーマッチングの基礎知識」

講師 倉敷紡績(株)エレクトロニクス事業部 色彩情報システム課 新川 裕之 氏

受講者 82名

テキスタイル技術講習会

期日 平成23年1月19日(水)

テーマ 「天然繊維100%でできたエコストレッチ織物について」

講師 愛知県産業技術研究所尾張繊維技術センター 技師 三浦 健史 氏

テーマ 「次世代型セルロース系繊維」

講師 東レ(株) 繊維研究所 荒西 義高 氏

受講者 55名

#### アパレル技術セミナー

期日 平成23年1月26日(水)

テーマ 「繊維産業の現状と今後の課題」

講師 京都工芸繊維大学 繊維科学センター

特任教授 松下 義弘 氏

テーマ 「快適性を追求したスーツの開発」

講師 (株)アオキ 商品開発室

室長 柴田 清弘 氏

受講者 52名

#### インテリア技術セミナー

期日 平成23年3月16日(水)

テーマ 「インテリア製品『布でできた家具』成果発表」

講師 CO-NAN FACTORY プロジェクト委員長

(株)ホリバ社長 堀場 正男 氏

テーマ 「欧州トレンドセミナー」

講師 ココ・DE・プランニング

社長 矢澤 寿々子 氏

会場 江南商工会議所

受講者 20名

#### (5)新規採用者セミナー

新入社員を対象とした繊維の基礎を学ぶ技術セミナーを開催した。

期日 平成22年6月10日(木)、11日(金)

講師 尾張繊維技術センター職員

テーマ 「素材と糸」「織物の知識」「ニットの知識」「染色の知識」

「仕上加工」「縫製の知識」「消費性能」「施設見学」

受講者 49名

### 3. 学生のための人材育成

次代を担う若い学生に繊維産業への興味をつなげ、地場産業の人材の確保を図るためにモノづくり支援、セミナーなどを開催した。

#### (1)翔工房

学生のテキスタイルの創作のアイデア等と「FDC匠ネットワーク」の繊維技術との産学コラボレーションを実現するために開発グループを結成し、テキスタイルの創作のための設備や材料等を支援するとともに、技術指導をおこなった。

期間 平成22年6月～11月

受講者 県内の専門学校、短大生 11名

#### (2)インターンシップ事業

大学生、専門学校生を受け入れ、社会経験はもちろん、産地のイメージや魅力を伝え、人材の育成・確保を図った。

期日;平成22年8月2日(月)～8月6日(金)

;平成22年8月30日(月)～9月3日(金)

;平成23年1月31日(月)～2月4日(金)

;名古屋学芸大学3年生 各2名

期日;平成22年9月16日(木)

;和歌山大学3年生 1名

### (3) 学生向けトレンドセミナー

繊維産業への興味をつなげ、人材の確保を図るために学生向けにファッショントレンドをわかりやすく解説するセミナーを実施した。

期 日 平成22年5月13日、14日(金)

講 師 テキスタイルプランナー 喜多 正子 氏

受講者 5校150名

期 日 平成22年11月16日(火)、18日(木)

講 師 テキスタイルプランナー 喜多 正子 氏

受講者 5校179名

### (4) 学生産地研修会

次代を担う若い学生を対象に、繊維工学やファッション工学等に関する座学と、紡績、製織、染色整理の各工程について現地研修をおこない、テキスタイルができるまでを体験した

期 日 平成22年8月3日(火)～5日(木)

受講者 6校21名

## PROMOTION

### ビジネスチャンスの創出

#### 1. 東京展の開催

ユーロ・テキスタイル・プロジェクト・チームがモノづくりに取り組み、ファッション・ビジネスの中核機能をしめる東京市場において展示会を開催し、販路の開拓、市場ニーズの把握を推進した。

< 展示内容 >

トレンド生地及びそのガーメントをインデックスとして展示  
出展企業のオリジナル生地・他を各企業ブースにて展示

第13回J B(ジョイント・尾州)東京展 ～2011春夏～

会 期 平成22年5月25日(火)～27日(木)

会 場 青山ベルコモンズ(東京都港区北青山)

出 展 14社、 開発素材1,185点

成 果 6,597点のサンプルリクエスト

来場者 1,185名

第1回 Bishu Material Exhibition 東京展 ～2011/2012秋冬～

会 期 平成22年11月9日(火)～11日(木)

会 場 恵比寿ガーデンホール(東京都目黒区三田)

出 展 21社、 開発素材1,660点

成 果 14,021点のサンプルリクエスト

来場者 1,345名

#### 2. トレンドパネル展の開催

ネリーロディ社が把握・分析する世界のファッショントレンドをテーマ毎に分類し、素材トレンド情報をより具体的な素材スワッチパネルにして展示した。

#### 2011/12 秋冬テキスタイルトレンド

期 日 平成22年5月12(水)～14日(金)

内 容 2011/12秋冬テキスタイルトレンドを、3つのテーマ(遙か北方、芝居がかった、人間性への逃避)で示し、テーマ毎にスワッチ見本とパネルにして展示、紹介した。(パネル43枚)

併 催 尾張繊維技術センター試作展、FDCテキスタイルプランナー協議会試作展、尾州インパナ塾成果発表、翔工房成果発表  
繊維関連企業展(株)トヨシマビジネス、(株)島精機製作所)

来場者 378名

#### 2012 春夏ファッショントレンド

期 日 平成22年11月16日(火)～18日(木)

内 容 春夏ファッショントレンドを、4つのテーマ「SKY(空)」、「HUMAN EMOTION(人間味)」、「VEGETAL(植物性)」、「MUDDY(泥のような)」で示し、テーマ毎にスワッチ見本とパネルにして展示、紹介した。(パネル40枚)

繊維関連企業展(株)トヨシマビジネス、(株)島精機製作所)

来場者 211名

### 3. 川下企業とのコラボレーション

#### デザイナー等との提携

国内の大手アパレル等のデザイナー、新進気鋭のクリエイターと、テキスタイルを制作する企業とがコラボレーションで商品企画をおこなった。

### 4. 尾州トータルイメージアップ活動の展開

#### (1)産地アピールキャンペーン

尾州ツイード研究会とタイアップし、ウールや産地商品について各方面に広くPRを行った。

#### (2)JB(ジョイント・尾州)ブランドの支援

パリ及び上海における展示会やキャラバンなどの海外展開を支援した。

<参考>

#### テックスワールド

会 期 平成22年9月13日(月)～16日(木)

会 場 フランスパリ郊外(ル・ブルジュ)

#### インターテキスタイル上海アパレルフェアブリック展

会 期 平成22年10月19日(火)～22日(金)

会 場 上海インターナショナルエキスポセンター

#### 上海単独展

会 期 平成22年11月30日(火)～2日(木)

会 場 上海マート

#### テックスワールド

会 期 平成23年2月7日(月)～10日(木)

会 場 フランスパリ郊外(ル・ブルジュ)

#### (3)尾州春夏合同展「第3回 Bishu Style 2011春夏合同展示会」の支援

「実験」をテーマにツイードや先染め素材の進化実験、薄地素材のチャレンジ実験、ベンベルグ

やポリエステル・ナイロンを組み合わせる新しい Bishu Style の実験結果「尾州産地の春夏素材」をアピールする技術披露展を支援した。(第11回JB(ジョイント・尾州)春夏東京展と同時開催)

会 期 平成22年5月25日(火)～27日(木)

会 場 青山ベルコモンズ(東京都港区北青山)

#### (4)JTC(ジャパン・テキスタイル・コンテスト)の支援

コンテストの開催によりテキスタイルデザイナーの技術向上を奨励、顕彰し、産地のアピールを図った。

応募者点数 221点(一般の部 162点、学生の部 59点)

優秀作品展

会 期 平成23年2月2日(水)～4日(金)

会 場 尾張繊維技術センター講堂

会 期 平成23年2月10日(木)～13日(日)

会 場 一宮名鉄百貨店

#### (5)広報活動事業

尾張西部地域の地場産業のPR及びFDCの利用促進を図るため、パンフレットの配布等を通じて、地域のPR等の活動を行った。また、愛知県がセントレア、主要都市で実施した産地繊維産業PR事業を支援した。

#### (6)WEBマガジン「テキスタイル&ファッション」の発行

尾州からの最新のファッション情報や先端技術情報の発信をめざし、WEBマガジンとして、毎月情報配信している。

配信件数 182部/月(WEB 162件、印刷 20件)

### 5. 情報提供・発信

#### (1)ITの戦略的活用

ホームページでの情報開示に加え、情報の充実を図りながら、個人宛てに積極的に発信する。受発信を強化し、FDCへの意見等のフィードバック等、より戦略的に活用する。

#### (2)内外ファッション関係資料提供事業

図書・雑誌等の収集

内外のファッション雑誌、テキスタイル見本帳、トレンドブック、図書等の最新資料を収集し、図書・情報加工室、1階ロビーに展示・公開し利用者の用に供した。

各種情報の提供

FDCが所有する文字情報やトレンド情報などの各種情報を、インターネット・ホームページを利用して発信した。

#### (3)ファッション・テクノ工房事業

「柄シミュレーションシステム」を活用し、織物の企画・試作を支援した。

## APPEAL

### 地域の魅力発掘

#### 1. 地場製品の即売事業

FDC1階・常設展示場において、各市町村の地場製品の展示・即売をおこなった。また、県内の「各種イベント会場」に出展し、尾張西部地域のPRを行うとともに製品の販売をおこなった。

##### 2010いちのみやリバーサイドフェスティバル

会期 平成22年5月3日(月)～5日(水)

会場 国営木曽三川公園138タワーパーク

内容 犬山市、江南市、稲沢市、あま市、一宮市に所在する10企業26点

##### 稲沢サンドフェスタ

期日 平成22年10月3日(日)

会場 国営木曽三川公園ワイルドネイチャープラザ

内容 犬山市、江南市、稲沢市、あま市、一宮市に所在する8企業26点

##### かにえ町民まつり

期日 平成22年10月9日～10日(日)

会場 蟹江町役場周辺

内容 犬山市、江南市、あま市、扶桑町、蟹江町、一宮市に所在する9企業27点

##### 美濃路フェスタ

期日 平成22年11月21日(日)

会場 みずとびあ庄内

内容 犬山市、江南市、稲沢市、愛西市、あま市、蟹江町、一宮市に所在する10企業36点

##### 愛知ふるさと市

期日 平成22年12月4日(土)

会場 愛地球博記念公園

内容 犬山市、江南市、稲沢市、愛西市、あま市、蟹江町、一宮市に所在する10企業38点

#### 2. 産地繊維製品の常設展示

メンズ及びレディース生地、インテリア織物、意匠撚糸(ファンシーヤーン)、ニット製品の産地製品などを常設展示するとともに東京展のガーメントを展示し、産地PRと販売促進を図った。

展示替 平成22年8月23日(月)

秋冬物生地(紳士・婦人)、ファンシーヤーン

展示替 平成22年10月25日(月)

カーテン、椅子張り地

展示替 平成23年3月14日(月)

春夏物生地(紳士・婦人)、ファンシーヤーン

## AMUSE

### 地域住民とのふれあい

#### 1. 地域交流事業

(1)手織教室

前期

期 日 平成22年6月29日～6日間  
内 容 スラブ糸で夏用マフラー製作  
会 場 一宮地場産業ファッションデザインセンター  
講 師 尾州工房「手しごと日和」石原 敏江氏はじめ3名  
受講者 15名

#### 後 期

期 日 平成22年11月26日～5日間  
内 容 メリノウールでマフラー製作  
会 場 一宮地場産業ファッションデザインセンター  
講 師 尾州工房「手しごと日和」石原 敏江氏はじめ3名  
受講者 15名

#### (2) 親子ふれあい教室の開催 親子体験教室(「愛知発明の日」関連行事)

期 日 平成22年8月4日(水)  
内 容 ミサंगाを織ってみよう～手織体験～  
布と針を使っておやつを作ってみよう  
会 場 一宮地場産業ファッションデザインセンター  
講 師 愛知県尾張繊維技術センター職員、一宮布絵本の会  
受講者 親子 28組64名

#### (3) 生涯学習出前講座(出前一聴)

期 日 平成22年9月16日(木)  
内 容 “知ってるようで知らない「せんい」のはなし”と織物体験(ミサंगा)  
対 象 一宮市高齢者の生きがいと健康づくり推進協議会小信中島支部  
会 場 一宮市小信中島つどいの里  
受講者 77名

期 日 平成23年1月19日(水)  
内 容 繊維にまつわる話題の講義と簡単な織物体験  
対 象 一宮市立貴船小学校 第3学年  
会 場 貴船小学校  
受講者 162名

期 日 平成23年3月3日(木)  
内 容 “知ってるようで知らない「せんい」のはなし”と織物体験(ミサंगा)  
対 象 一宮市身体障害者福祉協会女性部  
会 場 一宮市社会福祉センター 思いやり会館  
受講者 32名

#### (4) 施設見学・体験

期 日 平成22年10月28日(木)  
対 象 犬山市立楽田小学校  
内 容 ファッションデザインセンター及び繊維技術センターの見学  
期 日 平成22年10月28日(木)  
対 象 一宮市立尾西第二中学校

- 内 容 地域調べ学習(ファッションデザインセンター及び繊維技術センターの見学)
- ・職場体験学習
  - 期 間 平成22年7月～8月
  - 対 象 一宮市内中学校 40名
  - 内 容 ファッションデザインセンター見学及び体験学習